



第77回入学式 ようこそ相島分校へ

4月10日(木)、入学式を挙行了しました。石塚愛菜さん、植村こあさん、榎村萌花さん、篠崎直輝さんの4名が、相島分校の新たな仲間に加わりました。式には多くの来賓の方々にご臨席いただき、厳粛でありながらも温かい雰囲気の中で執り行うことができました。標準服に身を包んだ新入生の姿はとても初々しく、在校生や職員にとっても新鮮で、心が躍る瞬間でした。また、新入生による「誓いの言葉」では、それぞれが中学校生活への期待と具体的な目標を堂々と述べ、これからの成長が楽しみになるすばらしいスピーチでした。在校生を代表して、門田咲希さんが「歓迎の言葉」を優しく、頼もしく述べ、新入生を温かく迎え入れました。

いよいよ、分校生徒12名がそろい、新たな1年がスタートします。令和7年度も、生徒12名と職員10名で、力を合わせて新たな相島分校を築いていきます。



愛菜さん こあさん 萌花さん 直輝さん
御入学おめでとう

誓いの言葉

以下の文章は、入学式でのスピーチを要約したものです。



私は今日、無事に中学校に入学し、少し安心しています。中学生になるイメージがもてず不安でしたが、式を迎えたことで徐々に実感が湧いてきました。これからの学校生活では、不安と安心が入り混じる中で、何事にも全力で取り組むことを誓います。第一に、BFC活動を頑張ります。小学生の頃に憧れた運動会のBFC活動に挑戦し、きびきびとした動きができるよう努力します。そのために、動きを覚え、周囲をよく見ながら練習を重ねていきます。第二に、部活動では卓球に挑戦します。未経験で運動も得意ではなく不安ですが、まずはラリーを続けられるようになることを目標に努力します。初めてのことだらけの中学校生活には不安も多くありますが、楽しみなことにも目を向けながら前向きに取り組む、充実した毎日を過ごしていきます。

新入生 石塚 愛菜



私は今日、無事に中学校へ入学し、とても嬉しく思います。これから勉強が難しくなり、行事も増えて忙しくなりますが、楽しむことを忘れずに頑張ります。第一に、BFC活動です。動きがそろっていかっこいい姿に憧れてきました。正確に動きを覚え、わからないことは積極的に聞きながら成長していきたいです。第二に、部活動です。卓球は未経験ですが、基礎をしっかり身に付けて技術を磨きます。第三に、学習です。小学校で学んだことを生かしながら、定期的に復習し、着実に学びを深めていきます。中学校生活を大人になって振り返ったときに、かけがえない思い出として心に残るよう、一瞬一瞬を大切に、充実した日々を過ごしていきます。卒業後も「戻りたい」と思えるような最高の時間にしていこうと誓います。

新入生 植村 こあ



私は今日、中学校に入学し、新しい仲間や先生方との出会いの喜びを強く感じています。新しい環境には不安もありますが、前向きに挑戦していこうと誓います。第一に、BFC活動です。幼いころから島の先輩たちのきびきびとした動きに憧れ、「早くあそこに立ちたい」と思っていました。私も全力で頑張りたい、かっこいいと思ってもらえるようになりたいです。第二に、学習です。中学校の勉強は難しくなり、定期考査もあり、小学校とは異なる学習環境になります。自分の状況を冷静に分析し、毎日コツコツと努力を重ね、力を最大限に発揮できるよう頑張ります。また、校外学習では島の方との関わりを大切に、運動会や文化祭では仲間と協力しながら取り組んでいきます。最後に、私たち新入生はまだ中学校のことを十分に理解できていません。困ったときは、先生方や先輩方が優しく教えてくださいたいです。これから3年間、どうぞよろしくお願いします。

新入生 榎村 萌花



ぼくは今日、入学式を迎え、新たな人との出会いの喜びを深く感じています。これからの3年間を充実させるために、次のことを誓います。第一に、学習です。暗記が苦手な漢字や単語で点を落とすことが多かったため、少しずつ復習し、繰り返し覚えていきたいです。第二に、BFC活動です。小学生のときに運動会で初めて見て憧れた中学生の姿。動きがすごい、きびきびとしたパフォーマンスに感動しました。ぼくも、中学生として見てくれる人の目に焼きつくような演技を目指します。第三に、人の話を聞くことです。これまで、宿題の話聞き逃して誤解したり、話を聞かずに周囲と違う行動をしたりしてしまいました。中学生として責任をもち、聞き逃したら先生に確認し、集中して話を聞く習慣を身に付けたいです。失敗してもくよくよせず、次に向かって前進することを大切に、3年間を充実したものにしていくことを誓います。

新入生 篠崎 直輝

歓迎の言葉

以下の文章は、入学式でのスピーチを要約したものです。

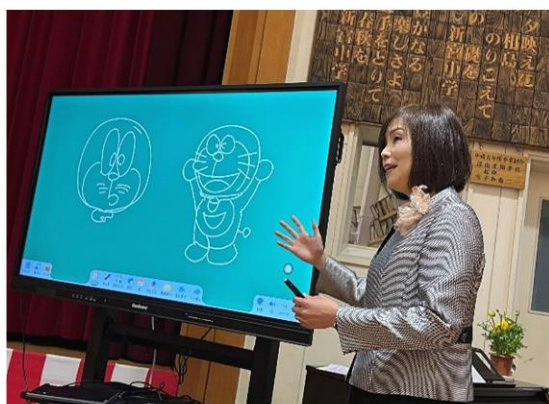
春の訪れとともに、中学生として新たな第一歩を踏み出した新入生4名の皆さん、入学おめでとうございます。石塚愛菜さん、植村こあさん、榎村萌花さん、篠崎直輝さんを、在校生一同心から歓迎します。2月の見学から早くも2か月が経ち、まだ大きめの制服に身を包みながら登校した新入生は、これからの中学校生活に期待と不安を抱えていることでしょう。しかし、困ったことがあれば、遠慮なく先生や先輩に相談してください。さらに、一日でも早く仲良くなるために、たくさん話して交流を深めていきましょう。これから部活動や生徒会が始まり、勉強も一層難しくなります。小学校ではなじみのなかった部活動や生徒会ですが、分校では卓球を中心に練習を重ね、中体連で勝利を目指して努力します。また、生徒会では委員会ごとに分校をよりよくするために話し合いを行い、主体的に活動を進めます。生徒一人一人の積極的な行動が、分校の環境をよりよくしていくために不可欠です。さらに、B.F.C.活動も大切な伝統の一つです。これまでは観客として見てきた活動ですが、これからは披露する側として参加することになります。行事が重なり、学業との両立は容易ではありませんが、小学校の頃とは異なる新しい楽しさを感じることができるはずです。小学校は6年間ありましたが、中学校はその半分の3年間。思っている以上にあっという間に過ぎてしまいます。この3年間を充実した時間にするために、なんとなく過ごすのではなく、多くのことを学び、挑戦し、自分が夢中になれる何かを見つけてほしいと思います。相島分校の一員として、12名の仲間とともに支え合い、励まし合い、笑い合いながら、充実した中学校生活を送りましょう。私たち在校生も、みなさんと共に過ごす時間を楽しみにしています。



在校生代表 門田 咲希

対面式を行いました

入学式後、全校生徒が参加して対面式を行いました。在校生は「相島劇場」という劇を通じて、中学校生活の1日を紹介し、新入生に学校の雰囲気伝えました。また、全校生徒と職員が自己紹介を行い、特技の披露も交えて、お互いをより深く知る時間となりました。4月から新しく赴任された先生方は、それぞれの専門教科や専門競技を実演しながら自己紹介をしてくださいました。その姿を見て、これからの学校生活への期待がさらに高まりました。相島分校は、生徒と職員の関係が密で温かい学校です。新入生、そして新しく加わった先生方とともに、楽しく充実した1年にしていきたいと思います。



保護者の皆様へ～保護者面談のお知らせ～

日頃より、本校の教育活動にご理解・ご協力をいただき、心より感謝申し上げます。

さて、5月12日(月)～16日(金)の期間に、保護者面談を実施いたします。お子様のご家庭での様子や、学校生活での心配事について担任と情報を共有し、よりよい成長を支える機会にできればと考えております。お忙しいところ恐れ入りますが、ご都合を調整のうえ、ご参加いただけますようお願いいたします。ご不明な点がございましたら、お気軽に担任までご相談ください。